

はにい

学ぶ姿

平成25年4月1日

4年生の教室。ふと、目に止まった掲示物がありました。
「これは、授業を参観する方々に、『わたしたちが学ぶ姿のここを見て欲しい』という子どもたちの思いが書いてあるんです。子どもたちが考えたんですよ。」

この学校では、研究授業のときばかりでなく、普段の日も教師たちがお互いの授業を見合っています。

このときも隣の4年1組で、3人の先生が算数の授業を参観していました。

参観後は、その場でミニ協議。

「だから、説明させることが大事なんですね。」

「0.18っていう答えが出たときに、『6個分の量が、最初の0.3Lより小さくなるのはおかしい』っていう説明が他の子から出てきた。」

「結局それが『問題を読み直して確認する』という「学び方」につながってったわけだからね。」

この先生たちの姿を、子どもたちが周りで遊びながら見ています。

そういえば、先ほどの教室には、教卓の上にこういうものも貼ってありました。

